

会場アクセス図



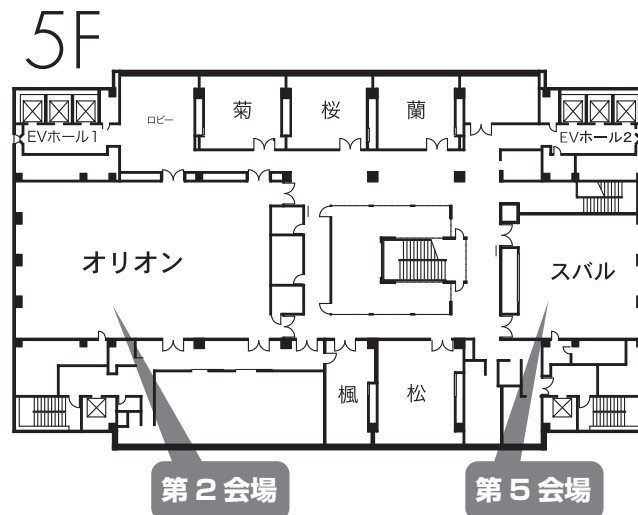
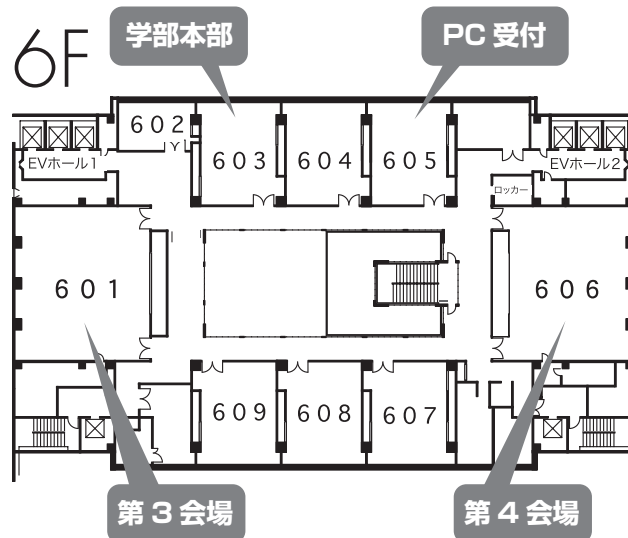
■電車でお越しの場合

- ・東京メトロ 有楽町線、「麹町駅」半蔵門方面 1 番出口より徒歩 4 分
- ・東京メトロ 有楽町線・半蔵門線、「永田町駅」9b 番出口より徒歩 3 分
※「永田町駅」からのアクセスは、5 番出口方面の先にある 9b 出口が便利です。
- ・東京メトロ 南北線、「永田町駅」9b 番出口より徒歩 3 分
- ・東京メトロ 丸の内線・銀座線、「赤坂見附駅」D 出口より徒歩 8 分
- ・JR 中央線、「四谷駅」麹町出口より徒歩 14 分

■都バスでお越しの場合

平河町 2 丁目「都市センター前」下車（新橋駅～市ヶ谷駅～小滝橋車庫前）

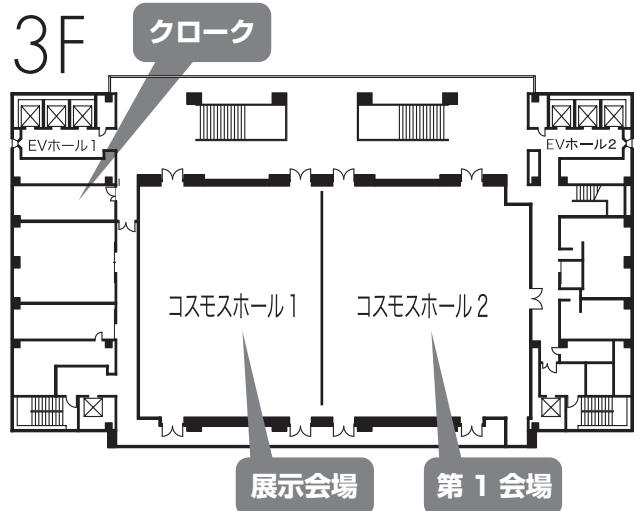
会場案内図



2F (ロビー階)



3F



第 13 回大連合大会開催のご案内

1. 大会参加について

(1) 会期中の参加受付時間は、以下のとおりです。

日 時： 10 月 3 日（土）8：00～18：30

10 月 4 日（日）8：00～17：00

場 所： 都市センターホテル ロビー階「ロビー」

※大会参加費と引き換えにネームカードを発行いたしますので、ご所属・お名前を記入後、大会期間中は必ず着用ください。ネームカードは再発行できませんので、紛失などしないようご注意ください。ネームカード着用のない方の講演会場へのご入場は固くお断りいたします。

(2) 大会参加費について

会 員： 12,000 円

非会員： 15,000 円

学生（大学院生を含む）： 3,000 円（学生証の提示が必要です。）

※事前登録の受付は行っておりません。

※当日のお支払いは現金のみとなります。クレジットカードはご利用いただけません。予めご了承ください。

(3) 講演要旨集について

事前にお送りしている講演要旨集をお持ちください。

（非会員用として当日 3,000 円で販売いたします。）

2. 若手奨励賞について

ノミネートされた演題は、審査委員によりプレゼンテーションの審査を行い、10 月 4 日（日）閉会式にて受賞者を発表・表彰します。

3. 講演中の撮影および録音について

講演中の撮影および録音は固くお断りいたします。

4. 携帯電話使用について

会場内での携帯電話着信音は、他の参加者の迷惑となりますので、マナーモードでご利用ください。また、講演会場内での携帯電話による通話は固くお断りいたします。

5. 電話の取次ぎ・呼び出しについて

会期中、外部からの電話の取次ぎおよび呼び出しは行いませんので、ご了承ください。

6. クロークについて

会期中、下記の時間でクロークをオープンいたします。

10 月 3 日（土）8：00～18：30

10 月 4 日（日）8：00～17：00

7. ランチョンセミナー整理券配布について

ランチョンセミナー時の混雑緩和のため、セミナーごとの整理券を配布いたします。

参加者 1 名につき 1 日 1 枚限りとし、無くなり次第整理券の配布を終了いたします。

8. 合同懇親会について

日 時：10月3日（土）19：00～21：00

場 所：都市センターホテル ロビー階「レストラン・アイリス」

参加費：5,000 円

合同懇親会の受付は、参加受付で行います。

9. 単位認定について

大会に参加して取得できる単位は、以下のとおりです。

- ・NR・サプリメントアドバイザー 【認定試験受験のための10単位】

- ・NR・サプリメントアドバイザー 【資格更新のための10単位】

※ 単位登録受付時間：2日間共8：00～9：30、13：00～14：30 日本臨床栄養協会事務局デスクにて

なお、10月3日（土）に参加の上、10月4日（日）のサプリメントフォーラムを聴講した方には更に10単位加算

※ 単位登録方法：大連合大会参加証及び2015年度会員証を提示の上、ご登録下さい。

- ・日本臨床栄養学会認定臨床栄養指導医【栄養医：8単位】

※日本臨床栄養学会の新入会・年会費受付デスクにて単位登録票を配布しております。

- ・日本糖尿病療養指導士認定機構【管理栄養士・栄養士第1群2単位】

- ・日本静脈経腸栄養学会栄養サポートチーム専門療法士（NST 専門療法士）

【認定試験5単位、更新5単位】

- ・日本健康・栄養食品協会 食品保健指導士【出席1単位、発表・講演2単位】

10. 演題発表時の利益相反状態開示方法について

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず、開示する必要があります。

詳しくは、日本臨床栄養学会、日本臨床栄養協会、両会のホームページをご覧ください。

11. 託児所について

今回、託児所はございませんので、あらかじめご了承ください。

12. お問い合わせ先

第37回日本臨床栄養学会総会・第36回日本臨床栄養協会総会

第13回大連合大会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイドビル402

株式会社 MA コンベンションコンサルティング内

Tel 03-5275-1191 / Fax 03-5275-1192

E-mail : info@macc.jp

第 13 回大連合大会での発表に関するご案内

1. 講演時間、会場について

- (1) 必ず事前に本誌にて、ご担当セッションの日時と会場をご確認ください。
- (2) 演者は、前演者が登壇されましたら、次演者席で待機してください。
- (3) 講演時間
 - 若手奨励賞選考講演 発表時間 10 分 討論時間 5 分
 - 一般演題 発表時間 6 分 討論時間 2 分
 - その他 各々指定された時間

2. 座長の先生方へ

ご担当されるセッションの開始 15 分前までに、会場内の次座長席にお着きください。進行は座長にご一任させていただきますが、時間厳守をお願いいたします。

3. 演者の先生方へ

- (1) 発表データの作成にあたって
 - ① Windows 版 PowerPoint2007、2010、2013 に限ります。
 - ② 文字フォントは OS 標準のみご使用ください。
※指定外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ、文字化け、表示されないなどのトラブルが発生する可能性があります。
 - ③ 会場内のプロジェクター解像度はXGA(1,024×768)です。講演会場は全て 1 面映写です。
 - ④ 音声の出力はできませんので、ご了承ください。
- (2) PC およびデータの受付
 - ① 全演題の演者は、PC 受付 (6F 605) に発表セッションの開始 30 分前までにお越しください。
 - ② 受付が混みあっている際は、早い時間の演者の受付を優先させていただく場合がありますのでご了承ください。
 - ③ PC 受付および PC 操作卓では、データの修正・変更は行えませんので予めご了承ください。
 - ④ パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。
 - ⑤ Macintosh、動画 (PowerPoint のアニメーション機能を除く) を使用される場合は、ご自身のパソコンをご持参ください。
- (3) データでの受付について
 - ① 持込めるメディアは、USB フラッシュメモリーまたは CD-R、CD-RW です。DVD・FD・MO 等は受付できません。
 - ② 保存データは、ご自身の PC 以外でも事前に動作確認を行ってください。
※お預りした発表データは、学会終了後、事務局にて責任を持って消去いたします。

(4) PC での受付について

- ①動画ファイルを使用される場合、Macintosh-PC でデータを作成された場合、データ容量が500MB を超える場合は、ご自身の PC をお持ちください。
- ②必ず AC アダプターをご持参ください。
- ③外部出力端子は、ミニ D-sub 15pin です。お持ちになる PC の外部出力端子の形状をご確認いただき、必要な場合は専用の接続端子をご持参ください。Macintosh-PC の場合は必ず外部出力用変換ケーブルをお持ちください。
- ④予めスクリーンセイバーや省電力設定を解除し、ウィルスチェックをしてからお持ちください。(PC や OS によって設定方法が異なりますので、事前にご確認ください。)
- ⑤起動時のパスワードなどを設定している場合は、必ず解除しておいてください。
- ⑥会場のプロジェクターと接続ができない場合に備え、必ずバックアップ用のデータ (USB フラッシュメモリ又は CD-R、CD-RW、) をお持ちください。
- ⑦PC 受付にて、受付・試写が終わりましたら、発表者自身で各発表会場の PC 操作卓まで PC をご持参いただき、オペレーターにお渡しください。発表終了後は、その場でオペレーターから PC を直接返却します。

(5) 会場での発表時の操作について

- ①演台上に液晶モニター、キーボード、マウスがセットされております。
- ②発表時にオペレーターが PPT の 1 枚目を映し出しますので、その後はご自身で PPT を進めてください。

第 13 回大連合大会期間中の会議等のお知らせ

1 第 37 回日本臨床栄養学会総会

① 理事会

10 月 2 日（金） 18：30～20：00

都市センターホテル 6 階 601

② 評議員会

10 月 3 日（土） 12：00～13：00

都市センターホテル 5 階 スバル（第 5 会場）

③ 総 会

10 月 3 日（土） 13：10～13：40

都市センターホテル 3 階 コスモスⅡ（第 1 会場）

2 第 36 回日本臨床栄養協会総会

① 理事会

10 月 2 日（金） 17：00～18：30

都市センターホテル 6 階 606

② 評議員会

10 月 4 日（日） 12：10～13：00

都市センターホテル 5 階スバル（第 5 会場）

③ 総 会

10 月 4 日（日） 13：10～13：40

都市センターホテル 3 階 コスモスⅡ（第 1 会場）

第 13 回大連合大会タイムスケジュール

2015年 10月2日金 (第1日目)

	第 1 会場 コスモスⅡ	第 2 会場 オリオン	第 3 会場 601	第 4 会場 606	第 5 会場 スバル
8:00					
9:00					
10:00					
11:00					
12:00					
12:30~14:30	公開講座 高齢者社会を迎えて のわが国の食事摂取 のあり方 -何を食べて健康寿命を 延ばそうか- 座長1: 多田 紀夫 座長2: 白石 弘美				
13:00					
14:00					
15:00					
16:00					
17:00				17:00~18:30 協会理事会	
18:00					
18:30~20:00			18:30~20:00 学会理事会		
19:00					

2015年 10月3日土 (第2日目)

	第1会場 コスモスⅡ	第2会場 オリオン	第3会場 601	第4会場 606	第5会場 スバル
8:00	8:55～ 開会挨拶				
9:00	9:00～9:30 教育講演1 人生を支える医療 演者：野中 博	9:00～12:00 パネルディスカッション1 臨床栄養学のあるべき未来 ～栄養士と医師の協働作業の構築に向けて～ 座長：齋藤 康 中村 丁次 演者：近藤 和雄 白井 厚治 橋詰 直孝 板倉 弘重 木戸 康博 小松 龍史	9:00～11:30 シンポジウム1 スポーツと栄養 座長：風見 公子 勝川 史憲 演者：細野 恵美 松本 恵 元永 恵子 勝川 史憲	9:00～11:30 シンポジウム2 減塩と疾病予防 座長：石川 俊次 中西 由季子 演者：岡山 明 奥田 奈賀子 金澤 良枝 網谷 陽子	9:00～9:50 一般演題 小児と栄養 座長：浅桐 公男 藤谷 朝実
10:00	9:30～10:00 教育講演2 術後回復能力強化プログラムと栄養管理 演者：鷺澤 尚宏				9:50～10:30 一般演題 糖尿病1 座長：柳内 秀勝、川島 由起子
11:00	10:00～10:30 教育講演3 栄養介入の評価をいかに行うか 演者：安達 美佐				10:30～11:50 一般演題 消化器疾患 座長：佐々木 雅也、鈴木 裕
	10:30～11:00 教育講演4 サルコペニア・フレイルの概念と高齢者の栄養 演者：葛谷 雅文				
	11:00～11:30 教育講演5 超高齢社会を支える「食と栄養」を考える 演者：新井 康通				
	11:30～12:00 日本臨床栄養学会2014年度 優秀論文賞受賞講演表彰式 座長：多田 紀夫				
12:00	12:10～13:00 ランチョンセミナー1 ①老化と食：糖化 update ②流動食補水ボトル／お湯さし君の開発経緯から運用まで 座長：久保 明 演者①：久保 明 演者②：中山 由紀子 共催：(株)シロウ	12:10～13:00 ランチョンセミナー2 地域薬局の参画による脂質異常症の早期発見の取り組みと今後の展望 座長：矢作 直也 演者：丸山 順也 共催：ロシュ・ダイアグノスティクス(株)	12:10～13:00 ランチョンセミナー3 ここまで来た日本人糖尿病患者の治療戦略 座長：龍野 一郎 演者：栗林 伸一 共催：第一三共(株)	12:10～13:00 ランチョンセミナー4 血糖管理－大豆の機能－ 座長：合田 敏尚 演者：海老原 清 共催：大塚製薬(株)	12:00～13:00 学会評議員会
13:00	13:10～13:40 学会総会				
	13:40～14:00 学会会長講演 座長：白井 厚治	実験医学から食事摂取基準(DRI)への道のり、そして「セルフケア」へ 演者：多田 紀夫			
14:00	14:00～14:30 学会理事長講演 座長：多田 紀夫	臨床栄養学が病棟に根付くために 演者：白井 厚治			
	14:30～15:20 特別講演1 臨床栄養学に求められる「心身健康科学」の考え方 座長：白石 弘美 演者：久住 眞理				
15:00					
16:00	15:30～16:30 特別講演2 臨床栄養プリンシプル(仮)－日本臨床栄養学会・臨床栄養基準－ 座長：大荷 満生 演者：秦 茂哉	15:30～16:50 シンポジウム3 食品の機能表示 座長：吉田 博 矢澤 一良 演者：土居下 充洋 増田 利隆 梅垣 敬三	15:30～17:00 パネルディスカッション3 小児の先天性代謝異常～シリンク損症・NICCD～ 座長：新宅 治夫 位田 忍 基調講演：大浦 敏博 症例発表：長井 直子 藤谷 朝実 西本 裕紀子 共催 ファイザー株式会社	15:30～16:00 一般演題 食育 座長：大和田 潔、井上 浩一	15:30～16:20 一般演題 栄養評価 座長：佐藤 裕子 真壁 昇
	16:30～18:00 パネルディスカッション2 食物アレルギー・栄養指導の実践について 座長：岡田 知雄 原 正美 演者：高増 哲也 原 正美 長谷川 実穂	16:50～18:50 シンポジウム4 栄養指導に関わる管理栄養士実践教育の変革 エビデンスを示せる管理栄養士を目指した栄養カウンセリング研修と栄養相談専門士の役割 座長：櫻井 洋一 檜山 純 コメンテーター：大和田 潔 演者：松島 照彦 浅井 寿彦 早川 麻理子 遠藤 恵子		16:00～17:20 一般演題 栄養指導・栄養管理1 座長：戸田 洋子 衛藤 雅昭	16:20～17:10 一般演題 サプリメント 座長：清水 俊雄 本田 佳代子
17:00				17:20～18:30 一般演題 高齢者と栄養 座長：福生 吉裕 鈴木 和子	17:10～18:20 一般演題 食品の機能1 座長：岸本 良美 田中 明
18:00					
19:00			19:00～21:00 合同懇親会 ロビー階 レストラン「アイリス」		

2015年 10月4日(第3日目)

	第1会場 コスモスⅡ	第2会場 オリオン	第3会場 601	第4会場 606	第5会場 スバル
8:00					
9:00	9:00～9:30 教育講演6 災害時における栄養事情と 疾患重症化予防 演者：石垣 泰	9:00～12:00 サプリメント フォーラム 栄養・薬剤マネジメ ントに活かす遺伝子 学：基礎と臨床 Up to Date 座長：久保 明 石見 佳子 演者：落谷 孝広 石井 直明 久保 明 中武 祐子	9:00～11:45 若手奨励賞 選考講演 座長：中島 啓 菅野 義彦	9:00～10:20 一般演題 栄養指導・栄養管理2 座長：森 聖二郎 本 三保子	9:00～9:40 一般演題 循環器疾患・高血圧 座長：都島 基夫、池脇 克則
10:00	9:30～10:00 教育講演7 新しい時代の肝臓病の栄養 指導 演者：加藤 眞三			10:20～11:00 一般演題 腎疾患・透析 座長：龍野 一郎、風見 公子	9:40～11:00 一般演題 肥満症・メタボリックシ ンドローム 座長：齋木 厚人 藤原 葉子
11:00	10:00～11:00 教育講演8 異食症に対する亜鉛カルシウム ボラレジンク(プロマック)の効果 演者：柳澤 裕之 見逃してはならない小児の 亜鉛欠乏症 演者：児玉 浩子			11:00～12:00 一般演題 その他 座長：鷲澤 尚宏 鞍田 三貴	11:00～11:50 一般演題 糖尿病2 座長：篠宮 正樹 辻 雅子
12:00	11:00～11:50 特別講演3 医科大学教育での臨床栄養学 座長：多田 紀夫 演者：松藤 千弥				
12:10	12:10～13:00 ランチョンセミナー5 介護の“食”を医学する ～超高齢化社会における栄養戦略～ 座長：久保 明 演者①：竹田 義彦 演者②：久保 明 演者③：高橋 澄子 共催：NPO法人ヘルスケア・デザイン・ネットワーク	12:10～13:00 ランチョンセミナー6 鋭敏なリスクマーカーとしての Small dense LDL コレステロール ～大規模臨床試験の知見を踏まえて～ 座長：吉田 博 演者：平野 勉 共催：バイエル薬品(株)	12:10～13:00 ランチョンセミナー7 機能性成分の臨床応用 ～ホエイペプチド、食物繊維、カルニチン～ 座長：佐々木 雅也 演者：田中 芳明 共催：ネスレ日本(株)		12:10～13:00 協会評議員会
13:00	13:10～13:40 協会総会	臨床管理における栄養治療へのアプローチ ～IBD 食事療法を中心に～ 演者：白石 弘美			
14:00	13:40～14:00 協会会長講演 座長：橋詰 直孝	高齢社会に向けて糖尿病診療を見直す ～チーム医療と医療連携の充実をめざして 演者：小沼 富男			
15:00	14:30～17:00 シンポジウム5 生活習慣病発症なら びに重症化予防を目 した食事のあり方 座長：横山 信治 脇 昌子 演者：齋木 厚人 吉田 博 柏木 厚典 安東 克之 熊谷 裕通	14:30～15:00 教育講演9 身体活動によるエネルギー 消費量の計測法 演者：田中 茂穂 15:00～15:30 教育講演10 香川大学発「希少糖」で 生活習慣病を克服する 演者：徳田 雅明 15:30～16:00 教育講演11 食物と化学物質ばく露のリス ク～メチル水銀を例として～ 演者：仲井 邦彦 16:00～16:30 教育講演12 遺伝子と生活習慣病 演者：小林 公子	14:30～17:00 ワークショップ1 管理栄養士養成と生涯教育 座長：久保 宏隆 横山 嘉子 演者：原 正俊 鈴木 盛夫 石川 祐一 佐藤 裕子	14:30～17:00 ワークショップ2 チーム医療を担う専門管理栄 養士への期待 座長：宮澤 靖 田中 弘之 演者：野本 尚子 早川 麻理子 高橋 徳江 岡本 康子 真壁 昇	14:30～15:00 一般演題 女性と栄養 座長：古畑 公、池田 秀子 15:00～15:20 一般演題 基礎栄 養研究 座長：茂木 秀喜、下門 顕太郎 15:20～16:30 一般演題 食品の機能2 座長：梅垣 敬三 松本 明世
16:00					
17:00	17:00～18:00 閉会挨拶 若手奨励賞授賞式				
18:00					
19:00					

第37回日本臨床栄養学会総会・第36回日本臨床栄養協会総会
第13回大連合大会 市民公開講座

市民公開講座

第37回日本臨床栄養学会総会
第36回日本臨床栄養協会総会
第13回大連合大会

来場者全員に
お土産付き!

高齢社会を迎えてのわが国の 食事摂取のあり方

～何を食べて健康寿命を延ばそうか～

後援 厚生労働省／日本医師会／日本栄養士会／東京都／千代田区（全て申請中）
共催 大正製薬株式会社

2015年10月2日（金）13:00～15:25（開場12:30～）

●定員:300名 ●事前申込み制 ※定員に達し次第締め切ります ●途中入退室可

会場 都市センターホテル〔コスモスホールII〕

参加
無料

◎住所:東京都千代田区平河町2-4-1

〔永田町駅〕4番・5番出口より徒歩4分、9b番出口より徒歩3分
〔麹町駅〕半蔵門方面1番出口より徒歩4分
〔赤坂見附駅〕D出口より徒歩8分

プログラム

講演①



「日本人の食事摂取基準(2015年版)」:日々の健康づくりにどう活かすか?
佐々木 敏（東京大学大学院医学系研究科 社会予防疫学分野 教授）

講演②



百寿者から探る健康的な生活様式
新井 康通（慶應義塾大学医学部百寿総合研究センター 専任講師）

講演③



サルコペニア、フレイルから身を守る食生活
葛谷 雅文（名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学講座(老年内科) 教授）

講演④



長寿社会を生き抜くための実践的食事法
足立 香代子（一般社団法人臨床栄養実践協会 理事長）

座長



多田 紀夫（第37回日本臨床栄養学会 会長）
白石 弘美（第36回日本臨床栄養協会 会長）

お申込み方法

右の必要事項をご記入の上
〔ハガキ〕〔Eメール〕〔FAX〕でお申し込みください

●締切り:9月24日必着 ●募集定員:300人
※定員に達し次第締め切ります。
※お申込みいただいた方には随時参加券をお送りいたします。

①お名前(フリガナ) ②郵便番号・ご住所
③参加人数
④連絡先(TEL・FAX・Eメールアドレス)
⑤年齢 ⑥ご職業
⑦ご質問など ⑧イベントを知ったきっかけ

締切り
9月24日
必着

ハガキで 〒104-0045 東京都中央区築地2-14-6 LXS築地1203
(株)ウエルズ内「市民公開講座P事務局」
Eメールで info@welles.co.jp
FAXで 03-3545-6545

第37回日本臨床栄養学会総会・第36回日本臨床栄養協会総会
第13回大連合大会 サテライト共催セミナー



第37回日本臨床栄養学会総会・第36回日本臨床栄養協会総会
第13回大連合大会 サテライト共催セミナー

「**減塩フォーラム IN 静岡**」

感じて学ぼう！「かる塩かけん」

すこやかに充実した日々を過ごすために、よい食習慣が力強い礎となります。

このフォーラムは、腎臓病、心臓病などの厳しい病気が、食事の塩分を控える事で予防につながると知って頂く為の企画で、本年は7回目となります。今年も「減塩食」はどれくらいおいしいか？選りすぐりのシェフのレシピを紹介し参加者にお味見を頂きます。また、「塩加減診断」で毎日の食事の塩分量の測定を実施します。よい血圧としなやかな血管、そして穏やかな長寿への一助となるこのフォーラムに、多くの皆様がご参加くださることを期待しています。

入場無料・事前申し込み不要

日時：平成27年9月27日（日）開場12：30

会場：静岡音楽館AOI 7階「講堂」静岡市葵区黒金町1番地の9

【Ⅰ部 12：30-13：15】プレイベント

○ピアノ演奏

○計測コーナー

・内臓脂肪測定（5人限定）・血圧・塩加減診断※
※ご自身が「いい塩加減」だと感じられるスープや
味噌汁等をご持参下さい。



【Ⅱ部 13：15-14：15】

○代表者挨拶

第37回日本臨床栄養学会総会 会長 多田 紀夫 先生
第36回日本臨床栄養協会総会 会長 白石 弘美 先生

○講演 司会 静岡市立静岡病院 循環器内科 影山 茂貴 先生

「**そのむくみ、塩分摂りすぎのせいでは？**」

静岡県立総合病院 腎臓内科 田中 聡 先生

「**味覚をみがこう**」

静岡市立静岡病院 内分泌・代謝内科 脇 昌子 先生

「**おいしく食べる減塩食**」

静岡市立静岡病院 管理栄養士 久保田 美保子 先生

【Ⅲ部 14：15-14：45】減塩食の紹介・展示・試食

【Ⅳ部 14：50-15：30】

○Q&A 司会

脇 昌子 先生

コメンテーター

田中 聡 先生・影山 茂貴 先生・久保田 美保子 先生

○血圧計抽選会

○閉会の挨拶

静岡県栄養士会 会長 坪井 厚 先生



「減塩フォーラム IN 静岡」

感じて学ぼう！「かる塩かげん」

日時：平成27年9月27日（日）開場12：30

会場：静岡音楽館AOI 7階「講堂」静岡市葵区黒金町1番地の9

減塩食の紹介・展示・試食 ご協力店舗
(五十音順)

ホテル クエスト清水

静岡市清水区真砂町3-27
TEL 054-366-7101

レストラン コムテポワソン

静岡市駿河区南町2-14
TEL 054-283-3535

沙沙亭

静岡市葵区古庄3-5-13
TEL 054-263-4645

ホテル フケトーカイ (展示のみ)

静岡市葵区紺屋町17-1
TEL 054-366-7101



共催 第37回日本臨床栄養学会総会、第36回日本臨床栄養協会総会、
第13回連合大会、静岡県栄養士会、大日本住友製薬株式会社

後援 静岡市静岡医師会、静岡新聞社・静岡放送

オムロンコーリン株式会社、オムロンヘルスケア株式会社

お問い合わせ：減塩フォーラム IN 静岡 事務局

(大日本住友製薬株式会社 静岡支店内)

TEL 054-253-1539

※受付時間10：00～16：00（土、日曜、祝日を除く）

第 37 回日本臨床栄養学会総会・第 36 回日本臨床栄養協会総会
第 13 回大連合大会プログラム

10月3日(土) 第 1 会場

13:10～13:40 **学会総会**

10月4日(日) 第 1 会場

13:10～13:40 **協会総会**

10月3日(土) 第 1 会場

14:00～14:30 **日本臨床栄養学会 理事長講演**

座長：多田 紀夫（東京慈恵会医科大学）

臨床栄養学が病棟に根付くために
白井 厚治（日本臨床栄養学会）

10月4日(日) 第 1 会場

14:00～14:30 **日本臨床栄養協会 副理事長講演**

座長：白石 弘美（人間総合科学大学）

高齢社会に向けて糖尿病診療を見直す
— チーム医療と医療連携の充実をめざして
小沼 富男（順天堂大学）

10月3日(土) 第 1 会場

13:40～14:00 **日本臨床栄養学会 会長講演**

座長：白井 厚治（日本臨床栄養学会）

実験医学から食事摂取基準（DRI）への道のり、そして「セルフケア」へ
多田 紀夫（東京慈恵会医科大学）

10月4日(日) 第 1 会場

13:40～14:00 **日本臨床栄養協会 会長講演**

座長：橋詰 直孝（日本臨床栄養協会）

臨床管理における栄養治療へのアプローチ — IBD 食事療法を中心に —
白石 弘美（人間総合科学大学）

10月3日(土) 第1会場

14:30～15:20 **特別講演1**

座長：白石 弘美（日本臨床栄養協会）

臨床栄養学に求められる「心身健康科学」の考え方

久住 真理（人間総合科学大学）

10月3日(土) 第1会場

15:30～16:30 **特別講演2**

座長：大荷 満生（杏林大学医学部高齢医学）

臨床栄養プリンシプル（仮）

ー 日本臨床栄養学会・臨床栄養基準 ー

秦 葭哉（三鷹病院／日本臨床栄養学会臨床栄養基準検討委員会）

10月4日(日) 第1会場

11:00～11:50 **特別講演3**

座長：多田 紀夫（東京慈恵会医科大学）

医科大学教育での臨床栄養学

松藤 千弥（東京慈恵会医科大学）

10月3日(土) 第1会場

9:00～9:30 **EL1 教育講演1**

座長：及川 眞一（複十字病院糖尿病・生活習慣病センター）

人生を支える医療

野中 博（前東京都医師会長 野中医院院長）

10月3日(土) 第1会場

9:30～10:00 **EL2 教育講演2**

座長：田部井 功（東京慈恵会医科大学）

術後回復能力強化プログラムと栄養管理

鷺澤 尚宏（東邦大学医療センター大森病院）

10月3日(土) 第1会場

10:00～10:30 **EL3 教育講演3**

座長：藤岡 由夫（神戸学院大学）

栄養介入の評価をいかに行うか

安達 美佐（栄養サポートネットワーク合同会社）

10月3日(土) 第1会場

10:30～11:00 **EL4 教育講演 4** 座長：加藤 昌彦（椋山女学園大学）

サルコペニア・フレイルの概念と高齢者の栄養

葛谷 雅文（名古屋大学）

10月3日(土) 第1会場

11:00～11:30 **EL5 教育講演 5** 座長：広瀬 信義（慶應義塾大学）

超高齢社会を支える「食と栄養」を考える

新井 康通（慶應義塾大学）

10月4日(日) 第1会場

9:00～9:30 **EL6 教育講演 6** 座長：佐久間 一郎（カレスサッポロ北光記念クリニック）

災害時における栄養事情と疾患重症化予防

石垣 泰（岩手医科大学）

10月4日(日) 第1会場

9:30～10:00 **EL7 教育講演 7** 座長：松崎 政三（関東学院大学）

新しい時代の肝臓病の栄養指導

加藤 眞三（慶應義塾大学）

10月4日(日) 第1会場

10:00～11:00 **EL8 教育講演 8** 座長：吉田 博（東京慈恵会医科大学）
上原 万里子（東京農業大学）

EL8-1 異食症に対する亜鉛カルノシン錯体ポラプレジンク（プロマック）の効果

柳澤 裕之（東京慈恵会医科大学）

EL8-2 見逃してはならない小児の亜鉛欠乏症

児玉 浩子（帝京平成大学）

10月4日(日) 第2会場

14:30～15:00 **EL9 教育講演 9** 座長：桑田 有（人間総合科学大学大学院）

身体活動によるエネルギー消費量の計測法

田中 茂穂（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所）

10月4日(日) 第2会場

15:00～15:30

EL10 教育講演 10

座長：大澤 繁男（鎌倉女子大学）

香川大学発「希少糖」で生活習慣病を克服する

徳田 雅明（香川大学）

10月4日(日) 第2会場

15:30～16:00

EL11 教育講演 11

座長：山崎 大治（佐伯栄養専門学校）

食物と化学物質ばく露のリスク —メチル水銀を例として—

仲井 邦彦（東北大学大学院）

10月4日(日) 第2会場

16:00～16:30

EL12 教育講演 12

座長：折茂 英生（日本医科大学大学院）

遺伝子と生活習慣病

小林 公子（静岡県立大学）

10月3日(土) 第3会場

9:00～11:30

S1 シンポジウム 1

座長：風見 公子（人間総合科学大学）

勝川 史憲（慶應義塾大学）

「スポーツと栄養」

S1-1 海外で活躍する日本人トップアスリートの現場レポート

細野 恵美（ウィダートレーニングラボ）

S1-2 大学生アスリートへの栄養サポートとマルチサポートへの協力について

松本 恵（日本大学）

S1-3 JISS 栄養グループの取組内容とパラリンピックの栄養サポート

元永 恵子（国立スポーツ科学センター）

S1-4 大学生スポーツ選手を対象とした栄養サポートの現状

勝川 史憲（慶應義塾大学）

10月3日（土） 第4会場

9：00～11：30

S2 シンポジウム2

座長：石川 俊次（たまち徳栄ビルクリニック）
中西 由季子（人間総合科学大学）

「減塩と疾病予防」

S2-1 高血圧者に対する保健指導～その有効性と限界～

岡山 明（生活習慣病予防研究センター）

S2-2 減塩を超えて － Na/K 比と高血圧予防－

奥田 奈賀子（人間総合科学大学）

S2-3 慢性腎臓病（CKD）と食塩管理

金澤 良枝（東京家政学院）

S2-4 特定保健指導での減塩指導

網谷 陽子（生活習慣病予防研究センター）

10月3日（土） 第2会場

15：30～16：50

S3 シンポジウム3

座長：吉田 博（東京慈恵会医科大学）
矢澤 一良（早稲田大学）

「食品の機能表示」

S3-1 機能性を持つ農林水産物の研究開発状況について

土居下 充洋（農林水産省）

S3-2 食品の新たな機能性表示制度について

増田 利隆（消費者庁）

S3-3 保健機能食品の活用において留意したい事項

梅垣 敬三（国立健康・栄養研究所）

10月3日（土） 第2会場

16:50～18:50

S4 シンポジウム4

座長：櫻井 洋一（和洋女子大学）

榎山 純（日本臨床栄養協会）

コメンテーター：大和田 潔（秋葉原駅クリニック）

「栄養指導に関わる管理栄養士実践教育の変革 エビデンスを示せる管理栄養士を目指した 栄養カウンセリング研修と栄養相談専門士の役割」

S4-1 管理栄養士育成の課題～管理栄養士に求める技能 （依頼する医師の立場から）

松島 照彦（実践女子大学大学院）

S4-2 開業医からみた、脂質異常症食事療法の現状と問題点

浅井 寿彦（浅井内科医院）

S4-3 栄養相談専門士制度の趣旨

早川 麻理子（名古屋経済大学）

S4-4 栄養相談専門士の立場から

遠藤 恵子（秋葉原駅クリニック）

10月4日（日） 第1会場

14:30～17:00

S5 シンポジウム5

座長：横山 信治（中部大学）

脇 昌子（静岡市立静岡病院）

「生活習慣病発症ならびに重症化予防を目した食事のあり方」

S5-1 減量や代謝改善に優れた食事療法とは ～糖質比率の検討とフォーミュラ食について～

齋木 厚人（東邦大学医療センター佐倉病院）

S5-2 脂質異常症の発症ならびに重症化予防のための食事のあり方

吉田 博（東京慈恵会医科大学大学院）

S5-3 2型糖尿病患者の栄養治療～何をめざし、どこまで有用か？～

柏木 厚典（草津総合病院）

S5-4 高血圧発症ならびに重症化予防のための食事

安東 克之（北村記念クリニック）

S5-5 慢性腎臓病（CKD）の重症化予防を目的とした食事のあり方

熊谷 裕通（静岡県立大学）

10月3日（土） 第2会場

9：00～12：00

PD1 パネルディスカッション1

座長：齋藤 康（千葉大学）

中村 丁次（神奈川県立保健福祉大学）

「臨床栄養学のあるべき未来
ー栄養士と医師の協働作業の構築に向けてー」

PD1-1 日本栄養・食糧学会の現状

近藤 和雄（日本栄養・食糧学会）

PD1-2 今、日本で臨床栄養学は何をすべきか

白井 厚治（日本臨床栄養学会）

PD1-3 日本臨床栄養協会の取り組みと課題

橋詰 直孝（日本臨床栄養協会）

PD1-4 臨床の現場で活動の出来る臨床栄養師養成事業について

板倉 弘重（日本健康・栄養システム学会）

PD1-5 管理栄養士のモデルコアカリキュラムと臨床栄養

木戸 康博（日本栄養改善学会）

PD1-6 医療における管理栄養士業務のあり方

ー日本栄養士会の取り組みを踏まえてー

小松 龍史（日本栄養士会）

10月3日（土） 第1会場

16：30～18：00

PD2 パネルディスカッション2

座長：岡田 知雄（神奈川工科大学）

原 正美（昭和女子大学大学院）

「食物アレルギー栄養指導の実際について」

PD2-1 栄養士養成施設における食物アレルギー教育の問題点

高増 哲也（神奈川県立こども医療センター）

PD2-2 集団給食における食物アレルギー管理

原 正美（昭和女子大学大学院）

PD2-3 食物アレルギー児への個別指導

長谷川 実穂（相模原病院）

10月3日（土） 第3会場

共催：ファイザー株式会社

15：30～17：00 **PD3 パネルディスカッション3**

座長：新宅 治夫（大阪市立大学大学院）

位田 忍（大阪府立母子保健総合医療センター）

「小児の先天性代謝異常 ～シトリン欠損症・NICCD～」

PD3-1 基調講演

シトリン欠損症の臨床像と病態生理

大浦 敏博（仙台市立病院）

PD3-2 症例発表1

外傷性脾炎後に成人発症Ⅱ型シトルリン血症を発症したシトリン欠損症例

長井 直子（大阪大学）

PD3-3 症例発表2

成長発達を考えた NICCD に対する栄養指導

藤谷 朝実（横浜市東部病院）

PD3-4 症例発表3

NICCD 女児の代償期の栄養食事指導

西本 裕紀子（大阪府立母子保健総合医療センター）

10月4日（日） 第3会場

14：30～17：00 **WS1 ワークショップ1**

座長：久保 宏隆（赤心堂クリニック）

横山 嘉子（聖徳大学）

「管理栄養士養成と生涯教育」

WS1-1 栄養士法改正と管理栄養士養成体験の立場から

原 正俊（華学園栄養専門学校）

WS1-2 医療従事者の卒前教育・国家試験対策で心がけること

鈴木 盛夫（人間総合科学大学）

WS1-3 ヘルスプロフェッショナルを目指すための生涯教育制度の試み

石川 祐一（日立総合病院）

WS1-4 管理栄養士養成施設の現状とこれからの教育

佐藤 裕子（人間総合科学大学）

10月4日（日） 第4会場

14：30～17：00 **WS2 ワークショップ2**

座長：宮澤 靖（近森病院）

田中 弘之（東京家政学院大学）

「チーム医療を担う専門管理栄養士への期待」

WS2-1 チーム医療を担う専門管理栄養士への期待

野本 尚子（千葉大学）

WS2-2 どう育て、どう生かすのか、栄養相談専門士の使命と社会的役割

早川 麻理子（名古屋経済大学）

WS2-3 私の歩んできた道－糖尿病療養指導の活動を通して－

高橋 徳江（順天堂大学附属練馬病院）

WS2-4 NST 専門療法士として管理栄養士へ期待されるもの

～日本静脈経腸栄養学会から～

岡本 康子（浜松医療センター）

WS2-5 がん病態栄養専門管理栄養士

（日本病態栄養学会・日本栄養士会 共同認定）制度への期待

真壁 昇（関西電力病院）

10月4日（日） 第2会場

9：00～12：00 **FM サプリメントフォーラム 2015**

座長：久保 明（常葉大学）

石見 佳子（国立健康・栄養研究所）

「栄養・薬剤マネジメントに活かす遺伝子学：基礎と臨床 Up to Date」

FM-1 体液診断の新展開

落谷 孝広（国立がん研究センター）

FM-2 老化・老年性疾患に関わる遺伝子トピックス

石井 直明（東海大学）

FM-3 遺伝子を活用した栄養・薬剤指導のために

久保 明（常葉大学）

FM-4 調剤薬局での NR・サプリメントアドバイザーの活動

中武 祐子（大阪ファルマプランあおぞら薬局）

10月3日（土） 第1会場

11:30～12:00 **日本臨床栄養学会 2014 年度優秀論文賞受賞講演表彰式**

座長：多田 紀夫（東京慈恵会医科大学）

Vol.35-2：脂肪酸組成比による SCD1 活性と動脈硬化性疾患誘導性脂質 プロファイルとの関連

曾根 保子（お茶の水女子大学）

Vol.35-4：若年女性におけるインスリン抵抗性の病態と Apop 遺伝子多型の関係

辻 久美子（武庫川女子大学）

Vol.35-4：消化管手術患者における嗅覚変動と術後窒素出納との関連

可児 富子（熊本県立大学）

10月3日（土） 第1会場

共催：（株）シンリョウ

12:10～13:00 **LS1 ランチョンセミナー 1** 座長：久保 明（医療法人財団百葉の会銀座医院）

1 老化と食：糖化 update

久保 明（医療法人財団百葉の会銀座医院）

2 流動食補水ボトル／お湯さし君の開発経緯から運用まで

中山 由紀子（平成医療福祉グループ多摩川病院）

10月3日（土） 第2会場

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス（株）

12:10～13:00 **LS2 ランチョンセミナー 2** 座長：矢作 直也（筑波大学）

地域薬局の参画による脂質異常症の早期発見の取り組みと今後の展望

丸山 順也（慶應義塾大学）

10月3日（土） 第3会場

共催：第一三共（株）

12:10～13:00 **LS3 ランチョンセミナー 3** 座長：龍野 一郎（東邦大学医療センター佐倉病院）

ここまで来た日本人糖尿病患者の治療戦略

栗林 伸一（三咲内科クリニック）

10月3日（土） 第4会場

共催：大塚製薬（株）

12：10～13：00 **LS4 ランチョンセミナー4**

座長：合田 敏尚（静岡県立大学）

血糖管理－大豆の機能－

海老原 清（大阪青山大学）

10月4日（日） 第1会場

共催：NPO 法人ヘルスケア・デザイン・ネットワーク

12：10～13：00 **LS5 ランチョンセミナー5**

座長：久保 明（医療法人財団百葉の会銀座医院）

介護の“食”を医学する ―超高齢化社会における栄養戦略―

竹田 義彦（医療法人財団百葉の会銀座医院）

久保 明（医療法人財団百葉の会銀座医院）

高橋 澄子（医療法人社団日翔会おしどり荘）

10月4日（日） 第2会場

共催：バイエル薬品（株）

12：10～13：00 **LS6 ランチョンセミナー6**

座長：吉田 博（東京慈恵会医科大学）

鋭敏なリスクマーカーとしての Small dense LDL コレステロール

～大規模臨床試験の知見を踏まえて～

平野 勉（昭和大学）

10月4日（日） 第3会場

共催：ネスレ日本（株）

12：10～13：00 **LS7 ランチョンセミナー7**

座長：佐々木 雅也（滋賀医科大学附属病院）

機能性成分の臨床応用 ―ホエイペプチド、食物繊維、カルニチン―

田中 芳明（久留米大学医学部附属病院）

若手奨励賞

10月4日(日) 第3会場

9:00～11:45

座長：中島 啓（JA 埼玉厚生連久喜総合病院）
菅野 義彦（東京医科大学）

Y-01 高中性脂肪血症の食事療法の有効性と治療としての食事療法の積極的な勧め

○山中 瑞貴¹⁾、浅井 寿彦²⁾、新井 英一¹⁾

- 1) 静岡県立大学 薬食生命科学総合学府 食品栄養科学、
- 2) 浅井内科医院

Y-02 パーキンソン病患者における食事内容の特徴

○頃安 倫代¹⁾、福尾 恵介²⁾、佐古田 三郎³⁾、藤村 晴敏³⁾、松井 未紗³⁾、遠藤 卓行³⁾

- 1) 武庫川女子大学 生活環境学研究科 食物栄養学専攻 博士後期課程、
- 2) 武庫川女子大学、
- 3) 国立病院機構 刀根山病院

Y-03 膀胱全摘回腸導管造設術における褥瘡リスクの検討 —予防のために栄養士ができること—

○中埜 真菜¹⁾、森山 真吾²⁾、斎藤 恵子¹⁾、河野 辰幸^{1,3)}

- 1) 東京医科歯科大学 医学部附属病院 臨床栄養部、
- 2) 東京医科歯科大学 医学部附属病院 腎泌尿器外科、
- 3) 東京医科歯科大学 医学部附属病院 食道外科

Y-04 地域在住 85 歳以上高齢者における食事パターンと口腔機能との関連性

○大澤 祐介^{1,2)}、高山 美智代³⁾、広瀬 信義¹⁾、新井 康通¹⁾

- 1) 慶應義塾大学 医学部 百寿総合研究センター、
- 2) 慶應義塾大学 スポーツ医学研究センター、
- 3) 慶應義塾大学 医学部 予防医療センター

Y-05 eNOS 補酵素テトラヒドロbiopterinによる糖・脂質および エネルギー代謝制御機構の解明

○小栗 靖生¹⁾、藤田 義人¹⁾、Abulizi Abdukadier¹⁾、小原 章央¹⁾、大橋 晶子²⁾、
古谷 太志¹⁾、福島 徹¹⁾、長谷川 宏幸²⁾、細川 雅也³⁾、稲垣 暢也¹⁾

- 1) 京都大学大学院 医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学、
- 2) 日本大学 歯学部 解剖学第I講座、
- 3) 帝塚山学院大学 人間科学部 食物栄養学科

**Y-06 エライジン酸は TLR-4 を介して TNF- α を増加させ
アディポネクチン発現を抑制する**

○岩崎 有希¹⁾、白石 弘美¹⁾、久保 宏隆²⁾、横山 嘉子³⁾、加納 和孝³⁾

1) 人間総合科学大学 人間科学部 健康栄養学科、

2) 赤心堂クリニック、

3) 聖徳大学大学院 人間栄養学研究科

Y-07 ABCA1 分解による活性制御と無機栄養因子による調節

○石河 貴大^{1,2)}、呂 鋭^{1,2)}、野路 久仁子^{1,2)}、横山 信治^{1,2)}

1) 中部大学 応用生物学 食品栄養学科、

2) 中部大学 次世代食育センター

**Y-08 5 つの糖尿病感受性遺伝子の遺伝リスクスコアは食後血糖上昇と関連し、
ヨーグルトの長期的摂取によって改善**

○渡邊 大輝、倉貫 早智、駿藤 晶子、中村 丁次

神奈川県立保健福祉大学大学院 保健福祉学研究科 栄養領域

**Y-09 精神疾患を合併した 2 型糖尿病患者の血糖コントロール、
栄養指導と食行動の後ろ向き解析**

○竹内 悠^{1,2)}、柳内 秀勝¹⁾、酒匂 赤人¹⁾、勝山 修行¹⁾、古田 雅³⁾

1) 国立国際医療研究センター 国府台病院 内科、

2) 国立国際医療研究センター 国府台病院 精神科、

3) 国立国際医療研究センター 国府台病院 栄養管理室

**Y-10 COPD 患者における Mini Nutritional Assessment Short-form による
栄養評価の意義**

○澤田 享子¹⁾、吉川 雅則^{1,2)}、山口 千影¹⁾、中野 奈央¹⁾、早味 司¹⁾、藤田 幸男²⁾、
山本 佳史²⁾、木村 弘²⁾

1) 奈良県立医科大学 栄養管理部、

2) 奈良県立医科大学 内科学第二講座

Y-11 高校生の食生活と血液生化学データとの関連

○福良 美咲¹⁾、玉江 和義^{2,3)}、山口 真由¹⁾、鳩野 美沙³⁾、青木 香奈実¹⁾、市来 理恵¹⁾、
今井 まどか¹⁾、金城 彩恵海¹⁾、小宮 美月¹⁾、ゴルドベルグス ステファニー¹⁾、
須釜 万理¹⁾、高山 未菜¹⁾、原 南美¹⁾、平野 雄¹⁾

1) 鎌倉女子大学 家政学部 管理栄養学科、

2) 大分大学 教育福祉科学部 学校教育課程、

3) 大分大学大学院 教育学研究科

一般演題

10月3日(土) 第4会場

15:30～16:00 食育

座長：大和田 潔（碧桜秋葉原駅クリニック）
井上 浩一（駒沢女子大学）

O-001 Refeeding 症候群高リスク患者に対する早期介入—撲滅に向けての現状と課題—

○廣瀬 桂子¹⁾、小坂 鎮太郎²⁾、鈴木 菜那¹⁾、犬島 麻衣¹⁾、高橋 晴香¹⁾、
藤原 直樹²⁾、米神 裕介³⁾、山田 悠史²⁾

- 1) 練馬光が丘病院 栄養室、
- 2) 練馬光が丘病院 総合診療科、
- 3) 練馬光が丘病院 外科

O-002 食物の写真を用いた go/no-go 課題がその後のビュッフェ形式の食事の摂食量に与える影響

○風見 公子^{1,2)}、原 正美³⁾、白石 弘美¹⁾、志賀 清悟²⁾、山中 健太郎²⁾

- 1) 人間総合科学大学、
- 2) 昭和女子大学大学院生活機構研究科、
- 3) 昭和女子大学

O-003 大学生の健康教育に関する検討—精神的健康と生活習慣の関連性について—

○佐藤 裕子¹⁾、辻 雅子²⁾、桑田 有³⁾、橋詰 直孝⁴⁾

- 1) 人間総合科学大学 人間科学部 健康栄養学科、
- 2) 東京家政学院大学 現代生活学部 健康栄養学科、
- 3) 人間総合科学大学大学院 人間総合科学研究科、
- 4) 人間総合科学大学 保健医療学部

10月3日(土) 第4会場

16:00～17:20 栄養指導・栄養管理 1

座長：戸田 洋子（大阪青山大学）
衛藤 雅昭（奥羽大学）

O-004 複数の疾患を持ち経口摂取困難な褥瘡症例への栄養介入に対する管理栄養士と多職種との取り組み

○玉置 まどか¹⁾、高岸 和子²⁾

- 1) 独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院 栄養管理室、
- 2) 武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科

O-005 時間選好率・危険回避度を用いた栄養食事指導に関する研究

○奥村 万寿美¹⁾、西村 玲奈¹⁾、沼尾 成晴³⁾、長澤 吉則³⁾、福井 富穂²⁾

- 1) 滋賀県立大学 人間文化学部 生活栄養学科、
- 2) 修文大学 健康栄養学部 管理栄養学科、
- 3) 京都薬科大学 基礎科学系 健康科学分野

O-006 頭頸部がん患者の放射線療法に伴う自覚症状と食事・栄養摂取量の変化

○長崎 ひとみ、中村 美知子
山梨大学大学院 総合研究部

**O-007 脂質異常症における食事療法のエビデンス構築の課題＝その1＝
脂質異常症栄養指導の現状**

○浅井 寿彦¹⁾、新井 英一²⁾
1) 浅井内科医院、
2) 静岡県立大学

O-008 食物摂取頻度調査を基にしたアンケートによる魚の摂取量の比較

○筒井 輪央、大平 英夫、山口 さや香、丸田 穂、眞本 利絵、藤岡 由夫
神戸学院大学 栄養学部 栄養学科 臨床栄養学部門

O-009 肝疾患への栄養療法及び栄養指導に関する青森県内施設の現状と課題

○清水 亮^{1,2)}、丹藤 雄介²⁾
1) 青森県立保健大学 健康科学部 栄養学科、
2) 弘前大学大学院 保健学研究科

O-010 栄養量および食形態低下の食事指示を受けた患者への管理栄養士介入効果の検討

○加地 真梨^{1,2)}、山本 亜衣子²⁾、南 有紀子³⁾、武内 海歌⁴⁾、鞍田 三貴⁴⁾
1) 武庫川女子大学大学院 生活環境学研究科 食物栄養学専攻、
2) 医療法人永寿会 福島病院 栄養科、
3) 医療法人永寿会 福島病院 外科、
4) 武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科

O-011 NST 活動における管理栄養士主体の低栄養患者抽出と栄養評価

○田代 尚子¹⁾、吉田 美紀¹⁾、伊藤 綾香¹⁾、長島 淑恵²⁾、清水 朋子¹⁾、川島 由起子¹⁾
1) 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 栄養部、
2) 聖マリアンナ医科大学病院 栄養部

10月3日(土) 第4会場

17:20～18:30 **高齢者と栄養**

座長：福生 吉裕（博慈会記念総合病院附属老人病研究所）
鈴木 和子（慶応義塾大学病院）

O-012 介護老人保健施設における厚労省スクリーニングとMNA-SFとの比較

○乙野 美幸、早川 麻理子、富川 由紀、若林 和夫
名古屋経済大学臨床センター

O-013 配食サービスを継続利用した高齢者の栄養状態

～平成 22 年度から平成 26 年度までの 5 年間の追跡調査結果より～

○馬場 正美¹⁾、井上 啓子²⁾、澤村 香菜子²⁾

1) 医療法人 財団善常会 善常会リハビリテーション病院、

2) 至学館大学 健康科学部 栄養科学科

O-014 地域経済格差状況からみた在宅高齢者の栄養状態と食環境

○岡田 文江¹⁾、金子 健彦²⁾、後藤 政幸²⁾、古畑 公²⁾

1) 常盤大学 人間科学部 健康栄養学科、

2) 和洋女子大学大学院 総合生活研究科

O-015 健常高齢者における栄養状態とアクチグラフで測定した運動量の関係

○桑原 真菜実¹⁾、津田 真由子¹⁾、椿 真理子¹⁾、佐藤 純子¹⁾、豊島 裕子²⁾

1) 千葉県立保健医療大学 健康科学部 栄養学科 4 年、

2) 千葉県立保健医療大学 健康科学部 栄養学科

O-016 精神疾患を有した肥満患者の栄養指導と不思議な現象

・心と身体の調和で評価が上がる・

○シュタイン 愛子（竹上 知子）

日本ホリスティック療法学研究所・クラウドセラピー CloudTherapy® 事務局

O-017 褥瘡管理における濃厚流動食、補助食品の使い分け

○結城 直子¹⁾、助金 淳²⁾、佐藤 斉³⁾、三原 千恵³⁾

1) 広島臨床栄養研究会 日比野病院 栄養管理科、

2) 日比野病院 リハビリテーション科、

3) 日比野病院 脳神経外科

O-018 地域の食形態の情報共有を目指した勉強会の開催～東京都町田市での取り組み～

○富永 晴郎^{1,2)}、小坂 優季¹⁾、藤村 仁美¹⁾、山口 ゆり子¹⁾、山端 裕美¹⁾、黒瀬 恵子²⁾、
湛 志樹³⁾、高橋 愛⁴⁾、田村 祥子⁵⁾、藤浦 美由紀⁶⁾、田畑 泰博²⁾

1) 医療法人社団幸隆会 多摩丘陵病院 栄養科、

2) 医療法人社団幸隆会 多摩丘陵病院 NST、

3) 医療法人社団天紀会 こころのホスピタル町田、

4) 医療法人社団慶泉会 町田慶泉病院、

5) 社会福祉法人友愛十字会 友愛荘、

6) 医療法人社団久和会 老人保健施設 マイライフ尾根道

10月3日(土) 第5会場

9:00～9:50

小児と栄養

座長：浅桐 公男（久留米大学）

藤谷 朝実（済生会横浜市東部病院）

O-019 我が国での乳幼児ビタミンD欠乏症

○倉品 久美子、児玉 浩子、若林 健二
帝京平成大学 健康科学研究科 健康栄養学科

O-020 管理栄養士養成校における小児の臨床栄養についての教育の実態調査

○高増 哲也^{1,2)}、朝山 光太郎²⁾、伊藤 節子²⁾、岩田 富士彦²⁾、斉藤 恵美子²⁾、
長谷川 実穂²⁾、原 正美²⁾、原 光彦²⁾、岡田 知雄²⁾
1) 神奈川県立こども医療センター アレルギー科、
2) 日本臨床栄養学会 食物アレルギー部会

O-021 全国こども病院 NST メーリングリストの現状と展望

○木場 美紀¹⁾、甲斐 維子²⁾、高増 哲也³⁾
1) 神奈川県立こども医療センター 栄養管理科、
2) 神奈川県立こども医療センター 薬剤科、
3) 神奈川県立こども医療センター アレルギー科

O-022 肥満児と家族の発言から読み取る肥満背景の検討

○森元 明美¹⁾、西本 裕紀子¹⁾、加嶋 倫子¹⁾、恵谷 ゆり²⁾、位田 忍²⁾
1) 大阪府立母子保健総合医療センター 栄養管理室、
2) 大阪府立母子保健総合医療センター 消化器内分科

O-023 体重増加不良乳幼児における栄養摂取不足の背景因子の検討および 栄養指導の有効性

○西本 裕紀子¹⁾、森元 明美¹⁾、加嶋 倫子¹⁾、伊藤 真緒¹⁾、恵谷 ゆり^{1,2)}、位田 忍²⁾
1) 大阪府立母子保健総合医療センター 栄養管理室、
2) 大阪府立母子保健総合医療センター 消化器・内分科

10月3日(土) 第5会場

9:50～10:30

糖尿病 1

座長：柳内 秀勝（国立国際医療研究センター国府台病院）

川島 由起子（聖マリアンナ医科大学病院）

O-024 糖尿病患者における味覚障害の特徴と予防について

○根本 純江
東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科

O-025 食事の組み合わせによる食後血糖値と糖尿病感受性遺伝子 SNPs との関連

○倉貫 早智^{1,2)}、渡邊 大輝¹⁾、小原 亜矢香²⁾、瀬下 美沙²⁾、駿藤 晶子^{1,2)}、
中村 丁次^{1,2)}
1) 神奈川県立保健福祉大学大学院 保健福祉学研究科、
2) 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部

O-026 若年健常者におけるアミロース含量の異なる米パンでの血糖値・Glycemic Index (GI) および味覚の評価

○齊藤 弘樹¹⁾、白石 弘美²⁾、久保 宏隆³⁾、桑田 有⁴⁾

- 1) 人間総合科学大学大学院 人間総合科学研究科 健康栄養科学研究生、
- 2) 人間総合科学大学 人間科学部 健康栄養学科、
- 3) 赤心堂クリニック、
- 4) 人間総合科学大学大学院 人間総合科学研究科 健康栄養科

O-027 肥満を伴う糖尿病患者に対する新しい Nutritional Counseling Network System の有用性

○早川 麻理子^{1,2)}、安藤 未佳³⁾、勝田 良子³⁾、宮川 潤一郎⁴⁾

- 1) 名古屋経済大学人間生活科学部管理栄養学科、
- 2) 名古屋経済大学臨床栄養センター、
- 3) 株式会社マーク、
- 4) 兵庫医科大学内科学 糖尿病・内分泌・代謝科

10月3日(土) 第5会場

10:30 ~ 11:50 **消化器疾患**

座長： 佐々木 雅也 (滋賀医科大学附属病院)
鈴木 裕 (国際医療福祉大学病院)

**O-028 クローン病患者の食事・栄養摂取状況の特徴
—経口摂取群と経腸栄養併用群の比較—**

○大日向 陽子、中村 美知子

山梨大学大学院 総合研究部

O-029 当院での急性膵炎症例の年齢による食上げ状況の検討

○明石 哲郎¹⁾、熊本 チエ子²⁾

- 1) 済生会福岡総合病院 内科、
- 2) 済生会福岡総合病院 栄養部

O-030 胃切除患者の栄養障害に対する消化酵素補充療法の有効性の検討

○柳町 幸¹⁾、三上 恵理²⁾、松本 敦史³⁾、丹藤 雄介⁴⁾、中村 光男⁵⁾

- 1) 弘前大学 大学院 医学研究科 内分泌代謝内科、
- 2) 弘前大学医学部附属病院 栄養管理部、
- 3) 弘前市立病院 内科、
- 4) 弘前大学 大学院 保健学研究科 医療生命科学領域、
- 5) 弘前市医師会 健診センター

O-031 総排泄腔外反症術後遠隔期に発症した虚血性腸炎に対する黄耆建中湯の投与効果

○七種 伸行¹⁾、中原 啓智¹⁾、東館 成希¹⁾、小松崎 尚子¹⁾、升井 大介¹⁾、
吉田 索¹⁾、橋詰 直樹¹⁾、石井 信二¹⁾、深堀 優¹⁾、浅桐 公男¹⁾、田中 芳明²⁾、
八木 実¹⁾

- 1) 久留米大学 医学部 外科学講座 小児外科部門、
- 2) 久留米大学附属病院医療安全管理部

O-032 外来化学療法患者の有害事象出現状況と栄養状態の変化

○有本 正子¹⁾、橋爪 顕子²⁾、鈴木 皓子²⁾、鳥越 純子¹⁾、小野寺 公枝¹⁾、
斎藤 恵子¹⁾、河野 辰幸^{1,3)}

- 1) 東京医科歯科大学医学部附属病院 臨床栄養部、
- 2) 看護部、
- 3) 食道外科

O-033 慢性閉塞性肺疾患（COPD）と栄養状態に関する検討

○近藤 渚¹⁾、毛塚 実咲¹⁾、川上 真樹²⁾、坂本 芳雄²⁾、高藤 繁¹⁾

- 1) 聖徳大学 人間栄養学部 人間栄養学科、
- 2) 公立学校共済組合 関東中央病院 呼吸器内科

O-034 食品栄養強化法による開発途上国における貧血の予防改善に関する縦断研究

○中西 由季子¹⁾、Sowath Sol³⁾、高梨 久美子²⁾、Kanal Koum⁴⁾、Sokhal Buth⁵⁾、
Chan Theary³⁾

- 1) 人間総合科学大学 人間科学部 健康栄養学科、
- 2) 特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構、
- 3) カンボジア 母子保健連盟、
- 4) カンボジア国立母子保健センター、
- 5) カンボジア国立公衆衛生研究所

O-035 症状・所見よりビオチン欠乏症が疑われた患児の血清ビオチン測定の有効性

○若林 健二¹⁾、児玉 浩子^{1,2)}、佐藤 恭弘²⁾、小川 英伸²⁾

- 1) 帝京平成大学 健康科学研究科、
- 2) 帝京大学 医学部 小児科

10月3日(土) 第5会場

15:30～16:20 **栄養評価**

座長：佐藤 裕子（人間総合科学大学）
真壁 昇（関西電力病院）

O-036 入院高齢患者の生命予後からみた Mini Nutritional Assessment[®]-Short Form の有用性に関する検討

○平井 あかり、加藤 昌彦
椋山女学園大学 生活科学研究科

O-037 Phase Angle は在宅高齢患者の栄養状態、日常生活動作そしてフレイルを反映する

○上田 康夫、田中 章太郎
たなかホームケアクリニック

O-038 オリジナル栄養摂取量調査法（QCNQ）の妥当性の検討

○木戸 里佳、武内 海歌、鞍田 三貴
武庫川女子大学 栄養科学研究所

O-039 尿中ナトリウム排泄の日内変動および年内変動性

○宇和川 小百合^{1,2)}、色川 木綿子^{1,2)}、市丸 雄平^{1,2)}

- 1) 東京家政大学 家政学部 栄養学科、
- 2) 東京家政大学大学院 人間生活学総合研究科

O-040 肺移植術後退院時の必要エネルギー量算出におけるステロイドによるストレス係数増加の必要性について

○大島 綾子¹⁾、原島 伸一²⁾、陳 豊史³⁾、藤倉 純二²⁾、辻 秀美¹⁾、幣 憲一郎¹⁾、青山 晃博³⁾、磯見 真希⁴⁾、伊達 洋至³⁾、稲垣 暢也²⁾

- 1) 京都大学医学部附属病院 疾患栄養治療部、
- 2) 京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科、
- 3) 京都大学医学部附属病院 呼吸器外科、
- 4) 京都大学医学部附属病院 看護部

10月3日(土) 第5会場

16:20 ~ 17:10 サプリメント

座長：清水 俊雄 (名古屋文理大学)
本田 佳代子 (和洋女子大学)

O-041 肉食制限およびL-カルニチンサプリメント摂取の血液生化学値への影響

○平山 三友紀¹⁾、鈴木 敏和^{1,2)}、金子 健彦^{1,2)}、王堂 哲^{1,3)}

- 1) 和洋女子大学 家政学群 健康栄養学類、
- 2) 和洋女子大学大学院 総合生活研究科、
- 3) ロンザジャパン株式会社

O-042 R- α リポ酸 - コエンザイム Q10 含有サプリメントの長期摂取が高齢者の身体機能に及ぼす影響

○生田 直子¹⁾、岡本 陽菜子^{1,2)}、古根 隆広^{1,2)}、上梶 友記子²⁾、寺尾 啓二^{1,2)}、松本 衣代³⁾、重福 京子³⁾、鈴木 一永³⁾、吉川 豊³⁾、梶原 苗美³⁾、坂本 憲広¹⁾

- 1) 神戸大学大学院医学研究科、
- 2) 株式会社シクロケムバイオ、
- 3) 神戸女子大学健康福祉学部

O-043 食物繊維 α -シクロデキストリンによる脂肪酸のミセル溶解性低減効果に関する研究

○古根 隆広^{1,2)}、生田 直子²⁾、古根 善行¹⁾、中田 大介¹⁾、寺尾 啓二^{1,2)}、坂本 憲広²⁾

- 1) 株式会社シクロケムバイオ、
- 2) 神戸大 医学研究科

O-044 市販クルクミン含有サプリメントの品質に関する研究 (1) —クルクミンの含有量と溶出性—

○生田 直子¹⁾、寺岡 麗子²⁾、平井 みどり^{1,3)}、保多 隆裕³⁾

- 1) 神戸大学大学院医学研究科、
- 2) 神戸薬科大学、
- 3) 神戸大学医学部附属病院

O-045 市販クルクミン含有サプリメントの品質に関する研究 (2)
—ヒトにおけるクルクミンの吸収性—

○保多 隆裕¹⁾、生田 直子²⁾、平井 みどり^{1,2)}

- 1) 神戸大学 医学部附属病院、
2) 神戸大学 大学院医学研究科

10月3日(土) 第5会場

17:10～18:20

食品の機能 1

座長：岸本 良美 (お茶の水女子大学)

田中 明 (女子栄養大学栄養クリニック)

O-046 食事における n-3 系及び n-6 系多価不飽和脂肪酸がストレス反応に及ぼす影響について

○池谷 昌枝¹⁾、庄子 和夫²⁾

- 1) 常葉大学 健康プロデュース学部 健康栄養学科、
2) 人間総合科学大学大学院 人間総合科学研究科

O-047 アロニアベリー抽出物が血管内皮機能に与える影響

○久留 悠希¹⁾、才田 恵美²⁾、鈴木 規恵¹⁾、新井 英里¹⁾、田口 千恵²⁾、
岸本 良美²⁾、近藤 和雄²⁾

- 1) お茶の水女子大学大学院ライフサイエンス専攻、
2) お茶の水女子大学寄附研究部門「食と健康」

O-048 脂質摂取による食後血中脂質動態とそれに対するゴボウの及ぼす影響

○竹中 沙織¹⁾、岸本 良美²⁾、才田 恵美²⁾、田口 千恵²⁾、鈴木 規恵¹⁾、
田中 未央里¹⁾、近藤 和雄²⁾

- 1) お茶の水女子大学ライフサイエンス専攻、
2) お茶の水女子大学 寄附研究部門「食と健康」

O-049 コエンザイム Q₁₀ 摂取を意識した食事指導法の検討

○川井 琴未¹⁾、大谷 美晴¹⁾、高橋 美知代^{2,3)}、鈴木 敏和^{1,2)}

- 1) 和洋女子大学 家政学群 健康栄養学類、
2) 和洋女子大学大学院 総合生活研究科、
3) わたなべ糖クリニック

O-050 コエンザイム Q10/ γ - シクロデキストリン包接複合体を用いたビタミン C 誘導体による還元型 CoQ10 の生成

○上梶 友記子¹⁾、大西 麻由¹⁾、中田 大介¹⁾、吉井 英文²⁾、寺尾 啓二¹⁾

- 1) 株式会社シクロケムバイオ、
2) 香川大学農学部

O-051 NR・サプリメントアドバイザー交流研修会報告

～こんな時どうする？ NR・SA として～

○柿木 孝志^{1,3)}、白根 尚子^{2,3)}、柳澤 睦美⁴⁾、檜山 純⁴⁾

- 1) 東邦大学 医療センター 大橋病院 臨床検査部、
- 2) 東邦大学 医療センター 大橋病院 薬剤部、
- 3) 日本サプリメントアドバイザー認定機構 情報部、
- 4) 日本臨床栄養協会 事務局

O-052 常用しているサプリメントの実態調査

○溜瀨 孝仁¹⁾、齋藤 圭佑¹⁾、岩崎 麻里²⁾、守屋 純江³⁾、東 由香³⁾

- 1) 株式会社フォーラル つばめ薬局、
- 2) 株式会社フォーラル くるみ薬局、
- 3) 株式会社フォーラル とまと薬局

10月4日(日) 第4会場

9:00～10:20

栄養指導・栄養管理 2

座長： 森 聖二郎（東京都健康長寿医療センター）
本 三保子（和洋女子大学）

O-053 管理栄養士から見た慢性腎臓病教育入院の効果

○長島 淑恵¹⁾、柴田 みち¹⁾、須川 明子¹⁾、梯 紋子¹⁾、巴 由佳¹⁾、大嶋 佑紀¹⁾、
川島 由起子¹⁾、櫻田 勉²⁾、柴垣 有吾²⁾

- 1) 聖マリアンナ医科大学病院 栄養部、
- 2) 腎臓・高血圧内科

O-054 日本人に対する肥満外科治療患者のための周術期を含めた生涯に亘る 栄養管理計画

○鮫田 真理子¹⁾、齋木 厚人²⁾、鈴木 和枝¹⁾、古賀 みどり¹⁾、金居 理恵子¹⁾、
木下 恵理¹⁾、岡谷 しのぶ²⁾、大城 崇司³⁾、龍野 一郎^{1,2)}

- 1) 東邦大学医療センター佐倉病院 栄養部、
- 2) 東邦大学医療センター佐倉病院 糖尿病・内分泌・代謝センター、
- 3) 東邦大学医療センター佐倉病院 外科学講座

O-055 冷凍デリバリー弁当食を使った加療の意味と限界

○大和田 潔^{1,2)}、遠藤 恵子¹⁾、横田 隆徳²⁾

- 1) 秋葉原駅クリニック、
- 2) 東京医科歯科大学

O-056 2型糖尿病患者における栄養指導の介入頻度による効果の検討

○平塚 実紗¹⁾、竹本 稔²⁾、石川 耕²⁾、野本 尚子¹⁾、古川 勝規^{1,3)}、横手 幸太郎²⁾、
佐伯 直勝^{1,4)}

- 1) 千葉大学医学部附属病院 臨床栄養部、
- 2) 千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科、
- 3) 千葉大学医学部附属病院 肝胆膵外科、
- 4) 千葉大学医学部附属病院 脳神経外科

O-057 低たんぱく食の食事療法による血清アルブミンの変化 1 ～高齢糖尿病腎症患者～

- 三上 恵理¹⁾、柳町 幸²⁾、横山 麻実¹⁾、石岡 拓得³⁾、佐藤 史枝⁴⁾、中村 光男⁵⁾
1) 弘前大学 医学部 附属病院 栄養管理部、
2) 弘前大学大学院 医学研究科 内分泌代謝内科、
3) 弘前愛成会病院 栄養科、
4) 弘前中央病院 栄養科、
5) 一般社団法人 弘前医師会 保健センター

O-058 管理栄養士の地域支援によるセルフメディケーションが体組成変化に及ぼす影響

- 土佐 高子¹⁾、早川 麻理子²⁾、永津 久美子³⁾、廣瀬 紀子³⁾、若林 和夫²⁾
1) 名古屋経済大学 臨床栄養センター、
2) 名古屋経済大学、
3) 大口町保健センター

O-059 低たんぱく食の食事療法による血清アルブミンの変化 2 ～糖尿病腎症患者～

- 横山 麻実¹⁾、三上 恵理¹⁾、柳町 幸²⁾、石岡 拓得³⁾、佐藤 史枝⁴⁾、中村 光男⁵⁾
1) 弘前大学 医学部 附属病院 栄養管理部、
2) 弘前大学大学院 医学研究科 内分泌代謝内科学、
3) 弘前愛成会病院 栄養科、
4) 弘前中央病院 栄養科、
5) 一般社団法人 弘前医師会 保健センター

O-060 高 LDL コレステロール血症患者の病因 (etiology) に対応した食事療法の検討

- 中村 紗綾、早川 麻理子、若林 和夫
名古屋経済大学大学院人間生活科学研究科栄養管理学専攻

10月4日(日) 第4会場

10:20～11:00 **腎疾患・透析**

座長：龍野 一郎（東邦大学医療センター佐倉病院）
風見 公子（人間総合科学大学）

O-061 CKD 患者の栄養指導の実際面について

- 平野 容子¹⁾、結城 直子²⁾、鈴木 晶子³⁾、福田 悦子⁴⁾
1) 広島臨床栄養研究会 いまだ病院、
2) 日比野病院、
3) 安芸市民病院、
4) 横山内科クリニック

**O-062 CKD ステージ 4 から低たんぱく食事療法開始後の
薬剤の見直しの必要性について**

- 結城 直子¹⁾、鈴木 晶子²⁾、福田 悦子³⁾
1) 広島臨床栄養研究会 日比野病院、
2) 安芸市民病院、
3) 横山内科クリニック

O-063 多発性嚢胞腎ステージ4 からLPD (0.5g/kgIBW/ 日) 導入後4 年間の経過と薬剤の見直し

○鈴木 晶子¹⁾、結城 直子²⁾、平野 容子³⁾、福田 悦子⁴⁾

- 1) 広島臨床栄養研究会 安芸市民病院、
- 2) 日比野病院、
- 3) いまだ病院、
- 4) 横山内科クリニック

O-064 LPD により9 年間CKD 進行抑制を得たIgA 腎症の一症例

○福田 悦子¹⁾、結城 直子²⁾、鈴木 晶子³⁾

- 1) 広島臨床栄養研究会 横山内科クリニック、
- 2) 日比野病院、
- 3) 安芸市民病院

10月4日(日) 第4 会場

11:00 ~ 12:00

その他

座長： 鷺澤 尚宏 (東邦大学医療センター大森病院)
鞍田 三貴 (武庫川女子大学)

**O-065 低栄養は総死亡および疾患別死亡を予測するか
—健常者を15 年間追跡した縦断研究の結果より—**

○梅木 陽子、足達 寿

久留米大学大学院 医学研究科 地域医療連携講座

O-066 栄養アセスメントにおけるHalfspan による身長推定の意義 —中間報告—

○保田 直美¹⁾、寺島 直樹²⁾、望月 豊³⁾、中島 久実子⁴⁾、大荷 満生⁵⁾、秦 葭哉⁶⁾

- 1) 紘友会 三鷹病院 栄養科、
- 2) 紘友会 三鷹病院 リハビリテーション科、
- 3) 紘友会 三鷹病院 放射線科、
- 4) 元山梨学院大学 健康栄養学部 管理栄養科、
- 5) 杏林大学 医学部 高齢医学、
- 6) 紘友会 三鷹病院 内科

O-067 クリニックにて管理栄養士が臨床的指導を行う意義

○遠藤 恵子^{1,3)}、大和田 潔^{1,2)}、横田 隆徳²⁾

- 1) 秋葉原駅クリニック、
- 2) 東京医科歯科大学、
- 3) 千葉徳洲会病院

O-068 管理栄養士の病棟密着型栄養サポートの有用性と課題

○可知 直子¹⁾、柿崎 祥子¹⁾、高村 晴美¹⁾、足立 香代子²⁾

- 1) 東京高輪病院 栄養管理室、
- 2) 一般社団法人臨床栄養実践協会

O-069 適正粘度の簡便ミキサー食作成の検討 第一報

○伊藤 真緒^{1,2)}、西本 裕紀子²⁾、森元 明美²⁾、加嶋 倫子²⁾、恵谷 ゆり^{2,3)}、位田 忍⁴⁾、高岸 和子⁵⁾

- 1) 武庫川女子大学大学院 生活環境学研究科 食物栄養学専攻、
- 2) 大阪府立母子保健総合医療センター 栄養管理室、
- 3) 大阪府立母子保健総合医療センター 栄養管理室 室長、
- 4) 大阪府立母子保健総合医療センター 消化器・内分泌科、
- 5) 武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科

O-070 胃切除術患者の栄養評価に関する検討～身体計測値の経時的変化について～

○柴田 みち¹⁾、須川 明子¹⁾、梯 紋子¹⁾、巴 由佳¹⁾、川島 由起子¹⁾、民上 真也²⁾、榎本 武治²⁾、松下 恒久²⁾、福永 哲²⁾、大坪 毅人²⁾、鈴木 志保子³⁾

- 1) 聖マリアンナ医科大学病院 栄養部、
- 2) 聖マリアンナ医科大学病院 消化器一般外科、
- 3) 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 栄養学科

10月4日(日) 第5会場

9:00～9:40

循環器疾患・高血圧

座長：都島 基夫（慶應義塾大学）
池脇 克則（防衛医科大学校）

O-071 当院の病院給食における n-3 系脂肪酸給与量の現状と血中 EPA/AA 比に与える影響について

○朝倉 比都美¹⁾、浜口 加奈江¹⁾、早崎 麻衣子¹⁾、石川 秀一²⁾、上妻 謙²⁾、江藤 一弘³⁾

- 1) 帝京大学 医学部附属病院 栄養部、
- 2) 帝京大学 医学部附属病院 循環器内科、
- 3) 帝京大学 医学部附属病院 内分泌代謝・糖尿病内科

O-072 酸化コレステロールが血管炎症に及ぼす影響

○谷 真理子¹⁾、大坂 瑞子^{1,2)}、出牛 三千代²⁾、吉田 雅幸²⁾

- 1) 東京医科歯科大学 大学院 医歯学総合研究科 血管代謝探索研究部門、
- 2) 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 先進倫理医科学分野

O-073 スtent留置術後の冠動脈疾患患者におけるエゼチミブの血清酸化コレステロールの減少作用

○市 育代¹⁾、藤原 葉子¹⁾

- 1) お茶の水女子大学 基幹研究院 ライフサイエンス専攻、
- 2) お茶の水女子大学大学院 ライフサイエンス専攻、
- 3) 九州大学大学院 医学研究院

O-074 若年女性の食後代謝動態に対する運動の影響：テストミール A による食事負荷試験を用いて

○武内 海歌¹⁾、鞍田 三貴^{1,2)}、福尾 恵介^{1,2)}、鹿住 敏^{2,3)}

1) 武庫川女子大学 生活環境学部食物栄養学科、

2) 武庫川女子大学 栄養科学研究所、

3) あさざり病院糖尿病科

10月4日(日) 第5会場

9:40～11:00 **肥満症・メタボリックシンドローム**

座長：齋木 厚人（東邦大学医療センター佐倉病院）

藤原 葉子（お茶の水女子大学）

O-075 骨吸収障害を伴う骨粗鬆症における食事の骨・脂肪組織間のクロストークへの影響の検討

○嶋田 昌子^{1,2)}

1) 相模女子大学 大学院栄養科学研究科 栄養科学部 健康栄養学科、

2) 米国ハーバード大学医学校 マサチューセッツ総合病院 内分泌科

O-076 インピーダンス法による内臓脂肪面積測定の妥当性について

○濱崎 秀崇¹⁾、古田 雅^{2,3)}、柳内 秀勝¹⁾

1) 国立国際医療研究センター 国府台病院 内科、

2) 国立国際医療研究センター 国府台病院 客員研究員、

3) 国立病院機構 高崎総合医療センター 栄養管理室

O-077 肥満度（BMI）と動脈硬化リスク因子との関連性および糖尿病による影響

○齋藤 まり¹⁾、黒沢 秀夫^{2,4)}、木内 幸恵²⁾、伊藤 公美恵³⁾、多田 紀夫^{4,7)}、吉田 博^{4,5,6)}

1) セコメディック病院 栄養科、

2) 印西総合病院 臨床検査科、

3) 八重洲さくら通りクリニック内科、

4) 東京慈恵会医科大学 臨床医学研究所、

5) 東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座、

6) 東京慈恵会医科大学 柏病院 中央検査部、

7) 柏市立介護老人保健施設はみんぐ

O-078 標準 BMI で HbA1c 高値の若年女性の生活習慣病リスクに関する検討

○宮内 真紀、鈴木 良雄

順天堂大学大学院 スポーツ健康科学研究科

O-079 Formula 食の使用が骨格筋量の維持に寄与したと思われた肥満外科治療後の1例

○金居 理恵子¹⁾、今村 榛樹²⁾、齋木 厚人²⁾、木下 恵理¹⁾、古賀 みどり¹⁾、
鯨田 真理子¹⁾、小川 明宏³⁾、岡谷 しのぶ²⁾、大城 崇司⁴⁾、白井 厚治⁵⁾、
龍野 一郎²⁾

- 1) 東邦大学医療センター佐倉病院 栄養部、
- 2) 東邦大学医療センター佐倉病院 糖尿病内分泌代謝センター、
- 3) 東邦大学医療センター佐倉病院 リハビリテーション部、
- 4) 東邦大学医療センター佐倉病院 外科学講座、
- 5) 医療法人社団 誠仁会 みはま病院

O-080 特定健診保健指導におけるセルフメディケーションの活動取り組み 第2報

○渡邊 史子¹⁾、白石 弘美²⁾、菅原 正弘¹⁾、斉藤 弘樹³⁾

- 1) 医療法人社団 弘健会 菅原医院、
- 2) 人間総合科学大学 人間科学部 健康栄養学科、
- 3) 人間総合科学大学大学院 人間総合科学研究科 健康栄養科研究生

O-081 生活習慣改善パスの有効性と今後の課題

○川口 明子、勝山 修行、柳内 秀勝

国立国際医療研究センター 国府台病院

O-082 肥満外科手術後の減量効果に影響を及ぼす因子の検討

○佐藤 由美¹⁾、石川 耕²⁾、野本 尚子¹⁾、徳山 宏丈²⁾、北原 綾²⁾、古川 勝規^{1,3)}、
横手 幸太郎²⁾、佐伯 直勝^{1,4)}

- 1) 千葉大学医学部附属病院 臨床栄養部、
- 2) 糖尿病・代謝・内分泌内科、
- 3) 肝胆膵外科、
- 4) 脳神経外科

10月4日(日) 第5会場

11:00～11:50

糖尿病 2

座長：篠宮 正樹（西船内科）

辻 雅子（東京家政学院大学）

O-083 SGLT2i 使用患者の炭水化物摂取量と体重減少

○加藤 則子、加藤 光敏

加藤内科クリニック

O-084 糖尿病合併症管理における血圧脈波検査の重要性

○佐藤 純子¹⁾、津田 真由子¹⁾、椿 真理子¹⁾、桑原 真菜実¹⁾、加藤 則子³⁾、
加藤 光敏³⁾、豊島 裕子²⁾

- 1) 千葉県立保健医療大学 健康科学部 栄養学科 4年、
- 2) 千葉県立保健医療大学 健康科学部 栄養学科、
- 3) 加藤内科クリニック

O-085 血圧脈波検査による糖尿性神経障害・糖尿病皮膚合併症の早期発見

○橋本 春菜¹⁾、加藤 則子²⁾、加藤 光敏²⁾、豊島 裕子³⁾

- 1) 千葉県立保健医療大学 健康科学部 栄養学科 4 年、
- 2) 加藤内科クリニック、
- 3) 千葉県立保健医療大学 健康科学部 栄養学科

O-086 アミノインデックスと腕時計型カロリー計を用いた生活習慣病予備群に対する臨床栄養管理の検討

○林 優希¹⁾、澤井 明香¹⁾、朽久保 修²⁾

- 1) 神奈川工科大学 応用バイオ科学部 栄養生命科学科、
- 2) 横浜市立大学 医学部 社会予防医学

O-087 食用昆虫の栄養成分分析および昆虫食に関するアンケート調査

○土屋 翼、石蔵 文信

大阪樟蔭女子大学 健康栄養学部 健康栄養学科

10月4日(日) 第5会場

14:30 ~ 15:00

女性と栄養

座長：古畑 公 (和洋女子大学)

池田 秀子 (日本健康食品規格協会)

O-088 NST 介入を行った経口摂取不良妊婦の7症例の臨床経過の検討

○加嶋 倫子¹⁾、西本 裕紀子¹⁾、森元 明美¹⁾、伊藤 真緒¹⁾、恵谷 ゆり²⁾、
曹 英樹³⁾、清水 義之⁴⁾、光田 信明⁵⁾、位田 忍⁶⁾

- 1) 大阪府立母子保健総合医療センター 栄養管理室 NST、
- 2) 大阪府立母子保健総合医療センター 消化器内分科 NST、
- 3) 大阪府立母子保健総合医療センター 小児外科 NST、
- 4) 大阪府立母子保健総合医療センター 集中治療科 NST、
- 5) 大阪府立母子保健総合医療センター 産科、
- 6) 大阪府立母子保健総合医療センター 消化器内分科

O-089 妊娠授乳期の極端な糖質制限・高タンパク質食の摂取が仔ラットに与える影響

○渡辺 陸行^{1,2)}、原 百合恵¹⁾、會田 みなみ³⁾

- 1) 昭和女子大学 生活機構研究科、
- 2) 昭和女子大学 女性健康科学研究所、
- 3) 昭和女子大学 健康デザイン学科

O-090 妊娠中期の栄養状態と母体体格・出生体重に関する検討

○水出 恵子¹⁾、小川 淳子¹⁾、須田 志子¹⁾、福田 小百合¹⁾、能町 しのぶ²⁾、
渡邊 浩子²⁾、本田 由佳^{1,3)}、鈴木 光幸³⁾、東海林 宏道³⁾、佐藤 雄一¹⁾、
清水 俊明³⁾

- 1) 産科婦人科館出張 佐藤病院、
- 2) 大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 生命育成看護科学講座、
- 3) 順天堂大学 医学部 小児科

10月4日(日) 第5会場

15:00 ~ 15:20

基礎栄養研究

座長：茂木 秀喜 (人間総合科学大学)

下門 顕太郎 (東京医科歯科大学)

O-091 脂質過剰食における動物性たんぱく質と植物性たんぱく質がラットの血液性状に及ぼす影響

○坂井 恵子、福重 琴子

鹿児島純心女子大学 看護栄養学部 健康栄養学科

O-092 鉄欠乏状態における活性酸素シグナルとタンパク質分解機構の生理的役割

○井上 博文、高橋 信之、上原 万里子

東京農業大学 応用生物科学部 食品安全健康学科

10月4日(日) 第5会場

15:20 ~ 16:30

食品の機能2

座長：梅垣 敬三 (医薬基盤・健康・栄養研究所)

松本 明世 (城西大学薬学部)

O-093 LPSによるマクロファージの炎症反応に対するターミナリアベリリカ抽出物の影響

○田中 未央里¹⁾、才田 恵美²⁾、鈴木 規恵¹⁾、竹中 沙織¹⁾、神谷 智康³⁾、
田口 千恵²⁾、岸本 良美²⁾、近藤 和雄²⁾

1) お茶の水女子大学大学院 ライフサイエンス専攻、

2) お茶の水女子大学寄附研究部門「食と健康」、

3) 株式会社東洋新薬

O-094 インドキノ抽出物のLDL酸化ならびに血管内皮機能に与える影響

○新井 英里¹⁾、才田 恵美²⁾、鈴木 規恵¹⁾、久留 悠希¹⁾、田口 千恵²⁾、
岸本 良美²⁾、近藤 和雄²⁾

1) お茶の水女子大学 ライフサイエンス専攻、

2) お茶の水女子大学 寄附研究部門「食と健康」

O-095 HepG2細胞における脂質代謝に及ぼすライチ果実由来ポリフェノールの影響

○才田 恵美¹⁾、藤澤 朋加¹⁾、鈴木 規恵¹⁾、田口 千恵¹⁾、北舘 健太郎²⁾、
岸本 良美¹⁾、近藤 和雄¹⁾

1) お茶の水女子大学 寄附研究部門「食と健康」、

2) 株式会社アミノアップ化学

O-096 1'-acetoxychavicol acetate と酪酸はヒト肝ガン細胞のアポトーシス細胞死を相乗的に誘導する。

○湯浅 (小島) 明子

大阪市立大学大学院 生活科学研究科 栄養機能科学分野

O-097 若年者および施設高齢者の尿中エクオール量と大豆イソフラボン摂取による生活習慣病への影響

○塩見 卓也¹⁾、神田 裕子²⁾

- 1) 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科、
- 2) 東京医療保健大学 医療保健学部 医療栄養学科

O-098 神経ペプチド GALP による末梢組織での脂質代謝調節作用

○平子 哲史^{1,2)}、影山 晴秋³⁾、竹ノ谷 文子⁴⁾、和田 亘弘²⁾、塩田 清二⁵⁾

- 1) 人間総合科学大学 人間科学部 健康栄養学科、
- 2) 昭和大学 医学部 顕微解剖学、
- 3) 桐生大学 医療保健学部 栄養学科、
- 4) 星薬科大学 薬学部 運動生理、
- 5) 星薬科大学 先端生命学研究所 ペプチド創薬研究室

O-099 ゲニステインがヒト間葉系幹細胞の骨芽細胞分化に与える影響

○藤原 真寿美¹⁾、中島 民治²⁾、田中 晋²⁾、岩井 愛美¹⁾、巖 菜々子¹⁾、神山 絵実莉¹⁾、
田中 瑞季¹⁾、知花 羅夢音¹⁾、芳賀 わかな¹⁾、橋本 侑紀¹⁾、松久 緑¹⁾、
宮良 彩子¹⁾、平野 雄¹⁾

- 1) 鎌倉女子大学 家政学部 管理栄養学科、
- 2) 産業医科大学 産業保健学部 看護学科